

若者活躍に係る 地域での雇用創出について

2025年1月25日

第3回新しい地方経済・生活環境創生会議

株式会社 菅原工業 代表取締役 菅原 渉

株式会社 菅原工業

業種：建設業

創業：1965年

従業員48名(内女性10名) 平均年齢39歳

※10代2名 20代11名 30代11名 40代9名 50代13名 60代2名

※外国人技能実習生6名 特定技能 1名

新卒採用実績

- ・令和元年 大卒1名 高卒1名 ・令和2年 大卒5名 高卒1名
- ・令和3年 高卒1名 ・令和4年 大卒1名
- ・令和5年 大卒2名 ・令和6年 大卒2名(内定承諾)



○アスファルト舗装



○アスファルトプラント



コーポレートスローガン

『このまちをつくる』

地域に当たり前の日常を提供し

地域と共に成長する未来への道をつくる

経営理念

関わる人の物心両面の豊かさを追求し続け、地域と共に成長し、社会に貢献する

経営方針

持続可能な強い組織を目指し、新しい価値観を学び進化しつづける

若手採用への環境整備

企業の5年後10年後の未来像を持つ事

- 地域の日常を支える地域と共に成長する企業（地域貢献）
- 地方の強みを活かした他業種・海外展開（可能性、チャレンジ精神）



除雪・融雪、災害対応



地域のインフラ整備



インドネシア事業



気仙沼の人事部

価値観の異なる多様な人材が活躍できる事

- 男女間、世代間、外国人の互いの価値観を理解できる環境
- 多様な働き方に対応できる仕事のすみ分けができる環境



地域企業の採用に関する課題

地域の企業

-**人手不足を課題**とする企業が多数

-**募集人員**としては、**人員補充**

多くの企業は売上に合わせて縮小し
高齢化が進む傾向

地域の若者

-**気仙沼にいつか帰って来たい**

-**自分のやりたい仕事が無い、知らない**



- ・ **地域の若者が企業や仕事を知る機会**
- ・ **地域の企業が多様な人材の価値観に触れる機会**
- ・ **企業と若者が関係性構築する機会**

地域内外の若者に選ばれる『企業』になる為の第一歩

地域企業の採用に関する対応

長期的視点の地元重視の事業を実施

地域の企業を知る



関係性を構築する



採用

市内の**中学生**⇒**地域教育事業**

市内の**高校生**⇒**地元ジョブ体験ウィーク**

※市の取組:学びの産学官コンソーシアム



仙台にて気仙沼出身、気仙沼に興味のある、気仙沼にインターンに行ってみたいと思う**大学生のコミュニティ構築**。

定期的に大学生が気仙沼の企業と**交流が出来る場の創出**

⇒**気仙沼の企業も『今』の学生の価値観を知る**



地域企業の採用に関する対応

地域企業の意識の変革

- ・ **人手不足解消や生産性向上の課題を抱える経営者**

- 行政の施策を理解し、有効活用する事
- 教育現場と連携し多様な価値観を知る事
- 多様な人材を受け入れる環境を意識してつくる事

- ・ **経営者の意識の変化は社内での従業員への影響力が大きい**

- 経営者・従業員 = 親であり気仙沼市民である
- 家庭では親の子供への影響力は大きい



地域内だけではなく、地域外の若者や多様な人材に『選ばれる』地域と共に成長する企業が増加する